

# 日高自動車道 新冠インターチェンジの 開通日が決まりました



**開通日 令和8年2月28日（土）**

北海道開発局が整備を進めてきた高規格道路日高自動車道日高厚賀IC～新冠IC間（延長9.1km）について、開通日が【2月28日 午後3時】に決定しました。

本路線の整備により、道内主要地域へのアクセス向上が図られるとともに、交流人口の拡大や観光振興、物流の効率化など、地域全体への効果が期待されています。

併せて、救急搬送や災害時の緊急輸送ルートを強化し「いのちの道」としての役割も果たすことから、安全・安心な地域づくりの面においても重要な自動車専用道路となります。

町では、この節目を地域発展への一歩と捉え、関係機関と連携しながら、今後のまちづくりにつなげていきます。

※開通式の様子については、次回の広報でお知らせする予定です。

## 第21回みついいし牛枝肉共励会

### 庄司一也さんが最高位を受賞



11月28日、みついいし農協で第21回みついいし牛枝肉共励会の表彰式が行われ、宇太陽の庄司一也さんが、最高位となる名誉賞を受賞しました。新冠町民が最高位賞を受賞するのは、平成24年以来13年ぶりです。

庄司さんは「血統も良く、子牛の頃から大切に育ててきた。品質の良さを評価してもらい、とてもうれしい」と喜びを語っていました。

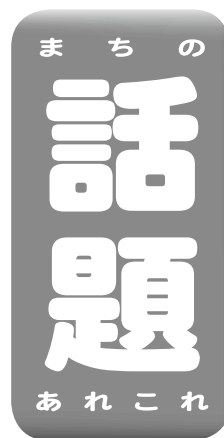
## 新冠町民生委員児童委員 新旧委員へ感謝状伝達と委嘱交付



12月10日、民生委員児童委員の感謝状伝達式および委嘱交付式が行われました。

式では、退任する委員9名に対し、山本町長から感謝状が伝達されたほか、12月から活動する新委員21名に委嘱状が交付されました。

また、20年以上委員活動をされた高瀬敦さんと庄野照彦さん（欠席）に、全国民生委員児童委員連合会長表彰が伝達されました。



### ふるさと納税を切り口に

#### 馬産地振興へ連携協定

12月13日、胆振・日高地方の5自治体と、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」を運営する株式会社トバンクが、馬産地の振興に向けた連携協定を締結しました。

協定では、馬産地の特性を生かしたふるさと納税の返礼品展開や観光分野での連携などを通じ、馬産地振興につながります。

締結式に出席した山本町長は「広域的な連携を進めるための一つの契機として、今後の取り組みにつなげていきたい」と話しました。

## 全国の舞台を前に 児童・生徒が町長を表敬訪問

### 児童・生徒が町長を表敬訪問

12月11日、冬休み期間中に開催される全国大会に出場する児童・生徒3名が、山本町長を表敬訪問しました。訪問したのは、新冠小学校6年の畠山梓月さんと、新冠中学校3年の中川蓮さん、2年の法山祐人さんです。

畠山さんは、少年野球日高選抜チームの一員として、12月20日から佐賀県唐津市および玄海町で行われる青山杯西日本友好学童軟式野球大会に出場します。畠山さんは、「代表として自分にできることをしっかりと頑張りたい」と意気込みを語りました。

中川さんと法山さんは、新ひだか町のサッカーチーム「Area Area」（アレア）に所属し、1月10日から栃木県宇都宮市で開催される全日本U-15フットサル選手権大会に2年連続で出場します。中川さんは「自分のできる役割を考えて大会に臨みたい」と話し、法山さんは「自分にとって初めての全国大会。自分の力を発揮してチームに貢献したい」とそれぞれ抱負を述べました。

